

# 平成25年度 阿賀野市外国語部 活動報告

部長 金子 さゆり

## 1. 研究主題

子どもたちが主体的に学ぶ授業・支援のあり方

## 2. 研究の概要

4月23日（火） 組織の構成・役割分担・事業計画の作成

11月19日（火） 授業研究 保田小学校（6学年の授業公開）

## 3. 研究の実際

◎授業研究 保田小学校（6年2組の授業公開）

今年度は、「小学校外国語活動と中学校英語学習の連携について学ぶ」という観点で、指導者として下越教育事務所の竹之内佳子指導主事を迎え、保田小学校の河本朋也教諭の「Lesson5～ Let's go to Italy～」の授業を参観した。今回の授業公開は阿賀野市の中学校の英語担当の先生方に参加を呼びかけた。2人の中学校の英語担当の先生方にも授業公開・協議会に参加していただいた。

授業の最初には、男女が関わり合いながら挨拶をする Warming up が行われ、中学校の先生方からも中学校への英語のコミュニケーションの取りかかりになるのではとても有効であるというお話をいただいた。また、中学校でも小学校と同じで、本時のねらいを達成するために小グループでの活動を積極的に行い、本時のまとめを行っているという話も聞かれた。しかし、本時の授業では、ねらいにいくまでに時間がかかり、ねらいを達成することが難しかった。

竹之内指導主事からは、外国語活動における小学校と中学校の連携についてのお話をいただき、小中連携のポイントとして、外国に興味をもたせていくことや、英語学習が好きな子どもを育てていくことが大切であるというお話をいただいた。

また、小学校ではコミュニケーション能力の素地を育てていくことが大切であるというお話をお聞きし、これからの授業の中では英語に慣れ親しみ、発話する時間を増やしながら授業をしていきたいと部員全員が感じ、実践意欲が高まった。



## 4. 成果と課題

今年度の研修では、小学校と中学校の外国語活動の連携の在り方について学ぶということで、中学校の英語担当の先生方にも研修会に参加していただいた。そして、意見交換をすることで理解を深めることができた。今後も授業研修を行い、中学校の先生方にも参加していただき、意見交換を通して、小中連携を図っていきたい。